

社会に開かれた教育課程とは

また素晴らしいニュースが山梨県に届きました。23日(日)サッカー天皇杯の決勝。ヴァンフォーレ甲府がJ1のチームを次々に撃破し、見事日本一のクラブとなりました。終了間際に追いつかれ、延長後半にはPKという大ピンチを迎えましたが、GK河田選手が好セーブで窮地を救い、そしてPK戦でも再びシュートを防ぎ、最後はクラブを20年間支えてきた山本選手のゴールで優勝と、本当に劇的な優勝でした。小さなクラブが起こした奇跡は、私たち県民に勇気と感動を与えてくれました。あきらめない気持ちや努力の大切さを改めて教えてくれたような気がします。

さて、これからの時代を創り出していく子供たちが、新たな時代に求められる資質・能力を身に付けるため、教育課程の基準である改訂された学習指導要領が実施されていますが、子供たちに求められる資質・能力について、各学校の特色を生かし、「教科横断的な視点」で育成を図ることが謳われています。そして、よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るという理念を学校と社会が共有し、連携・協働してその実現を目指す『社会に開かれた教育課程』の創造が求められています。総合的な学習の時間を中心に、これまでも、学校外教育力の活用を図る中で、多様な人々と繋がりながら学ぶことの意義を実感できる学習環境づくりを目指し、本校もその実績を積み重ねてきました。しかし、ここ数年のコロナ禍により、このような機会を積極的につくることはできませんでした。学校評価の中にある「教育活動の中に地域の人材や施設を活用し、地域の教育力を生かす指導を行っている」という質問でも、肯定的な回答がここ数年少なくなっていました。しかし、これからは学習活動に潜在する多様な価値を見出し、学校の教育活動における様々な領域との連携を図りながら、より高い教育効果を生み出すべく「教科横断的な視点」に基づき、これまで以上に指導計画の改善に取り組んでいきたいと思えます。また、本校の教育活動を支えていただいている保護者や地域の方々、本校の教育活動をご覧いただけるような機会を、感染対策と両立させながらつくっていきたくて考えています。今後ともよろしくお願い致します。

その一環として、10月6日(木)に1年生の学校開放日(「いのちの授業」講師：鈴木中人さん【NPO法人いのちをバトンタッチする会代表】)、7日(金)には2年生の学校開放日(「新人大会激励会」)、11日(火)には3年生の学校開放日(「明るい選挙推進出前授業」甲斐市選挙管理委員会の方々)とさせていただきました。平日にも関わらず保護者の皆様方については、足を運んでいただき、熱心に参観をありがとうございました。また2年生はキャリア教育の一環として、先月4人の講師の方々(講師：長田牧江さん【玉穂ふれあい診療所看護師長】、大谷樹弘さん【JTB甲府支店】、上野雅巳さん【上野電子株式会社取締役会長】、小原春人さん【富岳運輸総務課課長】)に来校いただき、「職業講話」を実施しました。生徒たちは講師の方々から多くのことを学び、多くのことを感じ取ったようです。このような貴重な機会をこれからもつくっていけるよう、努力を続けていきたいと思えます。

【生徒の感想】

☆「いのちの授業」を聴いて

今回の「いのちの授業」を通して、自分がどれだけ恵まれているかを感じました。世界には生きてくても生きられない人がたくさんいるなかで、今健康に生きられている私は、自分のいのちを大切にしていきたいと思いました。また、鈴木さんの娘さんの景子さんは周囲に弱音をはかず、一生懸命に難病と闘っていたことを聴きました。私には支えてくれる人がいて、家族にも大切にされている。それは当たり前なことではないことを心にしっかり入れな



がら、今の人生を前向きに生き、一瞬一瞬を大切に生きていこうと思いました。(1年1組 村松風香さん)

☆職業講話 上野政巳さんの話を聞いて

「ありがとう」という言葉は本当に大切なんだと感じました。「ありがとう」はたった五文字ですが、その言葉で相手の人の心を動かすだけでなく、自分自身も変わることができると思いました。また上野さんが言っていた「きく」という言葉も心に響きました。上野さんは「質問」と書いて「きく」と教えてくれました。過去は変えることができませんが、今からの未来はいくらでも変えることができるので、感謝の気持ちを忘れずに質問(きく)ことを意識してこれからもがんばりたいです。(2年1組 廣瀬彩乃さん)

☆「明るい選挙推進出前授業」を聞いて

今日、実際に自分が選挙に参加し、模擬投票をすることで選挙の仕組みを知ることができた。私が一番気になったところは甲斐市の投票率が山梨県内で一番低いということだ。27市町村もあるのになぜ最下位になってしまうのだろうか疑問に思った。今日の授業で、選挙に行くことの大切さや重要さを知れたからこそ、18歳以上の市民には参加してほしいと強く思った。私はあと4年で18歳となり、自動的に選挙権を持つことができる。もちろん全ての選挙に参加し、それぞれの候補者の公約をしっかりと聞いて、投票したいと思った。そして4年後には甲斐市の投票率が県内で一番になれたらうれしいと思う。(3年3組 原悠衣奈さん)

新たな挑戦へ～中巨摩新人大会～

10月13日(木)、15日(土)と中巨摩の新人大会がありました。各部とも爽やかに一生懸命に頑張っていました。“3年生から渡された責任あるバトンは確かに重い。しかし、その責任を感じながら、頑張ることで人は成長することができる。”努力の本質は挑戦、これからも頑張ります。

2022 支部新人大会日程と試合結果

部活動名	男女	結果 試合1	結果 試合2	試合3
バレーボール	女子	玉幡2-0双葉 玉幡0-2押原	玉幡2-0田富 玉幡0-2若草 6位 県大会出場	
バスケットボール	男子	玉幡40-74若草		
	女子	玉幡36-41白根御勅使		
軟式野球	男女	玉幡0-2榊形 1回戦敗退		
ソフトテニス	男子	真瀬・鈴木 4-2 竜王, 1-4 若草 ベスト8 県大会出場 大城・福地 4-1 竜北, 1-4 若草 藤原・浅川 0-4 八田 藤原・田村 0-4 八田 山田・渡邊 0-4 甲西	団体戦 Aチーム 玉幡0-3八田 Bチーム 玉幡0-3若草	
ソフトテニス	女子	西野・藤森 4-0 敷島 4-0 押原 4-0 田富 0-4 竜王北 ベスト8 県大会 増田・土屋 2-4 竜王北 脇山・丸山 0-4 玉穂 青木・本橋 3-4 竜王 飯野・山口 2-4 竜王	団体戦 Aチーム 玉幡1-2若草 Bチーム 玉幡1-2押原	
サッカー		玉幡1-1押原 玉幡0-2榊形・八田		
空手	男女	個人組み手 3位 小澤一望		
バドミントン	女子	ダブルス 藤巻心暉・清水未歩ペア 準優勝	シングルス 藤巻心暉 優勝 清水未歩 3位 団体戦(竜中3-0玉幡) (竜北2-1玉幡) 3位	
陸上	男子	1年男子100m 1位 川久保慶次 12秒70 1年男子200m 1位 阪本翔 1年男子400m 1位 光藤颯汰 1年男子走幅跳 1位 阪本翔 1年男子4×100mR 1位 望月琉翔古屋陽生阪本翔川久保慶次	1年男子200m 3位 川久保慶次 1年男子棒高跳 2位 石川樹	
	女子	1年女子100mH 1位 細田いろ葉 1年女子棒高跳 1位 細田いろ葉 2年女子棒高跳 1位 滝沢陽菜音 2年女子走幅跳 1位 清水るい 1年女子砲丸投 1位 池津瑠奈 1年女子4×100mR 長沼もも香吉垣菜緒池田心優細田いろ葉	1年女子100m 2位 望月真菜 1年女子800m 2位 小澤由奈 1年女子1500m 3位 米長真穂	
なぎなた	男女	演技競技1. 2年生の部 1位 石橋晴真・土屋翔椰 2位 小林飛雄吾・土屋翔椰 3位 渡邊優太・堀内 杏	試合競技1年生の部 1位 深澤梨緒 2位 石橋晴真 3位 小宮山百桃	試合競技2年生の部 1位 早川未来 2位 土屋翔椰 3位 澤田美優
テニス	女子	女子シングルス1位 田島 沙帆		
剣道	男子個人	3回戦敗退 ベスト16		
柔道		81kg超級 3位 常盤優希		